

新除草・調節剤

エスレル 植物成長調節剤

(取扱メーカー) 石原産業株式会社

日産化学工業株式会社

対象作物：ナシ(二十世紀)，アナナス，

性状・作用特性：本剤は，有効成分として，
2-クロロ-エチルフォスホン酸を3.9%含有する黄褐色の水溶性液体で，果実の熟期促進(ナシ)，花芽分化，開花促進剤(アナナス)として，収穫や出荷を早めるのが目的であるが，計画的出荷，収穫や出荷労力の配分や省力化，熟期，開花期の斉一化などの効果がある。

毒性：ラット経口急性毒 $LD_{50} = 5000 \sim 7000 \text{ mg/Kg}$ で普通物である。魚類に対してはAランクで72時間 $COITL m 290 \text{ ppm}$ である。

使用方法：(i) (ナシ二十世紀) 満開後

100日以上経過し，果茎が60mm以上の時で，
50～100ppmを全面散布する。散布液量は，10a当たり300～400ℓとする。

(ii) アナナス， N. C. Tricolor
では750～1000ppm，V. Carinata
では500～750ppmを葉面がぬれる程度に散布する。散布3か月後が開花期となる。

使用上の注意：(i) ナシ ボルドーなどアルカリ性農薬との混用や近接散布(7～10日以内)はさける。ゆず肌等，生理病の発生しやすい樹，また樹勢の弱い樹での使用はさける。

(ii) アナナス 基部のヘカマを入れずに数えた葉数20枚以上の株を使用すること。散布後2～3日は葉面への灌水をさけること。

(iii) ナシ，アナナスともに異常高温下での散布をさけ，散布液に稀釈した葉液は，その日のうちに使用すること。

編集後記

円の切り上げ問題で経済界をおそった嵐も，年の瀬になって，予期された大型倒産の暗影が浮き彫りにされてきた。

師走だというのに，倒産した企業の従業員は一体どうなるのであろうか。完備された社会保障とまではいかないまでも，失業保険に頼らざるを得まい。しかし，農業経営が行き詰った場合はどうすればよいのか，零細商工業者と同様に救いの道は全くない。冷害その他による救済措置はとられたとしても，これとて完備されているとはいえない。

さて，これからの農業，それは社会政策なくして成り立ち得ない問題をかかえている。余剰

農業生産物を(野菜・果実も含めて)国が買い上げ，冷凍保存することにより，品薄時にこれを放出して，需給のバランスをとることが，農家のために必要なのではなからうか。

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都港区芝西久保桜川町26番地
東話 東京(03)502-4188(代)

昭和46年12月発行

第5巻第9号

¥70(送料35)

編集人 日本植物調節剤研究協会常務理事 吉沢長人
発行人 植調編集印刷事務所・広田伸七

東京都港区芝愛宕町1-3 全国農村教育協会内
発行所 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)436-3388番